

一般質問通告書

令和5年 北秋田市議会 6月定例会

順位	2-2	質問者	13 板垣 淳	(日本共産党 議員団)	出席を要求する理事者	市長
質問事項及び要旨					理事者の答弁	
1. 非核・平和の取り組みについて <ul style="list-style-type: none"> ①「非核・平和都市」宣言自治体としての取り組み強化を 核使用の脅威が以前より高まっている。当市は「非核・平和都市」宣言自治体であり、地球上からすべての核兵器廃絶を目指す取り組みをもっと強化すべきでないか。 1) 核廃絶についての市長の基本的見解は。 2) 「首長9条の会」に加入する考えはないか。 3) 市施設で反核平和写真などを展示する考えはないか。 4) 「非核・平和都市北秋田」宣言の碑か書、または看板を市内 の目立つ場所に設置したらどうか。 5) 原水爆禁止世界大会に中学生、高校生の代表を派遣する考えはないか。 						
2. 医療について <ul style="list-style-type: none"> ①県の2次医療圏再編構想について 市民にとって何がどう変わることか。歓迎すべきことなのが何。 1) 2次医療圏を8から3にする目的は何だとみているか。 2) 8から3にすることで何が良くなり、何が悪くなると考えているか。 						
3. マイナンバーカードについて <ul style="list-style-type: none"> ①3月末時点でのカード保有割合と保険証登録割合は 政府が100%保有を目指すとした今年3月末時点で、北秋田市民のカード保有割合は何%だったか。また、そのうち保険証をひもづけした人の割合は何%か。 ②トラブルへの対応は 全国的にトラブルが続出し、市民も不安に感じていることと思う。これまでのところ当市ではトラブルはないか。今後出た場合の対応は。 						

③利用を一時停止すべきでないか。

トラブル回避、不安解消のために利用を一時停止している自治体もある。当市でもそうするべきでないか。